

ノースダコタ州：小麦作柄と気象状況

2009 年 5 月 10 日現在

概況 ノースダコタ州の 2009 年 5 月 10 日に終る 1 週間の気象は、低温となりSW地区を除き平均以下の降水量の乾燥気象となった。1 週間の降水量はSW地区では平均 0.68 インチを記録し小麦圃場に有効であったが、他の地区では 0.01 ~ 0.34 インチと少なかった。日中の最高気温は 68 ~ 70 度であったが、最低気温は 25 ~ 30 度Fと低くかった。圃場は軟弱な状態が続いたが、1 週間の州平均農作業稼働日数は 4.7 日（前週：2.1 日）になった。乾燥が進んだ圃場では、硬質春小麦やデュラム小麦の播種が順調に進んだが、軟弱土壌の圃場での作業は遅れていた。5 月 10 日現在、硬質春小麦の播種は 13%の圃場にて完了したのみであった。5 年平均では全州の 74%にて完了し、32%にて出芽していた。土壌水分はTopsoil 並びにSubsoilにて “ Surplus ” が未だ夫々29%、30%と平年を多きく上回った状態であった。例年同期では水分“ Surplus ” の圃場は 7 ~ 5%である。硬質春小麦の播種が遅れると、結果として収穫時期が遅れることとなり、収穫直前の小麦が霜害に遭う危険性が増える。

土壌水分(*)

(%)		Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	3	68	29
	Last week	0	1	62	37
	Last year	21	35	42	2
	5-Yr Avg.	8	20	65	7
Subsoil	This week	1	6	63	30
	Last week	1	4	59	36
	Last year	27	36	36	1
	5-Yr Avg.	11	25	59	5

春小麦の生育状況(*)

(%)		This week	Last week	Last year	5-yr. Average
Spring wheat	Planted	13	3	78	74
	Emerged	1	0	21	32
Durum wheat	Planted	11	2	71	68
	Emerged	0	0	15	25

(*) Source: USDA, NASS North Dakota Office. 5-yr average means 2004, 2005, 2006, 2007 & 2008 crop average.